

ともにコルドバ音楽院首席で卒業、30年以上にわたり兄弟で演奏

クエンカ兄弟デュオ

ギターの歴史上最大の巨匠アンドレス・セゴビアはスペインのリナレス出身だが、あたかも彼の遺志を受け継ぐかのようにここに住むクエンカ兄弟が世界的な活躍を見せている。

ギターのフランシスコは1964年生まれで、リナレスのアンドレス・セゴビア音楽院の院長。3才年上でピアニストのホセ・マヌエル・クエンカも近郊ウベダ音楽院の院長を歴任。兄弟はともに3歳より音楽家である父の影響をうけて音楽をはじめ、わずか8歳でコルドバ音楽院に入学。二人とも首席で卒業し20代前半にはすでにヨーロッパで知られる存在になっていた。どちらもが一流アーティストとしての名声を得ているギターとピアノのデュオの例は世界中を見ても珍しく貴重な存在。

2005年5月にはデュオリサイタルがスペイン国営テレビ局にて全国中継。強靱なテクニックと天性のリズム感は無類のもので、兄弟だけが醸し出せる、完全な均衡がとれ、かつ息の合った絶妙の音楽を奏でてくれる。



フランシスコ・クエンカ
Francisco Cuenca, Guitar

コルドバ生まれ。3歳よりギタリストの父にギターを学び、8歳でコルドバ音楽院に入学、ギターと音楽全般を学び、同院を首席で卒業。アルムニェカルの『A・セゴビア国際ギターコンクール』第2位、マドリッドの『A・セゴビア国際ギターコンクール』第3位、並びにスペイン音楽最優秀演奏賞を受賞。その後、スペイン、イギリス、ロシアなどの著名オーケストラとアランフェス協奏曲をメインに共演。リナレスのアンドレス・セゴビア音楽院長を歴任。ヨーロッパ、アメリカなどで活発な演奏活動を行い、世界各地で称賛を浴びている。

ホセ・マヌエル・クエンカ
José Manuel Cuenca, Piano

コルドバ生まれ。幼少より音楽を学び、8歳でコルドバ音楽院に入学。同院を首席で卒業後、ヨーロッパ各地でリサイタルを行う。その後、弟フランシスコとのギターとピアノのアンサンブルで世界的な名声を得、ニューヨークのカーネギーホールをはじめ、数々の舞台で大成功をおさめている。2004年リナレス音楽賞を受賞、2005年5月にはデュオリサイタルがスペイン国営テレビ局にて全国中継される。ウベダ音楽院長、アンダルシア・ピアノ協会委員長などを歴任。ギターとのデュオで活発な演奏活動を世界各地で行っている。

宗次ホール主催の新作コンサートチラシを毎月自宅にお届けする

宗次フレンズ 会員募集中!!

宗次ホールは
会員登録していただいた方に毎月無料で
新作チラシをご自宅にお届けします。

会員登録・年会費 無料

詳しくは、宗次ホール (052-265-1715) までお問合せ下さい。

■交通アクセス
地下鉄栄駅 ⑫ 番出口より東へ徒歩4分



くらしの中にクラシック


宗次ホール
Munetsugu Hall

名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716
E-mail info@munetsuguhall.com
URL www.munetsuguhall.com

宗次ホールチケットセンター

営業時間:10:00~16:00

※13:45以降に開演の公演がある場合は18:00まで営業
年中無休(年末年始、施設メンテナンス日を除く)